20　　盗人の改心 　文法　否定形③　慣用的な否定表現

後漢のは、によって民が困窮していたときに自室のの上に盗人がいるのに気づいた。

　寔　見、㋐乃　　　　、呼㆓ビテ子　孫㆒ヲ、①㆑ 　㆑ 　、「㋑夫　　②不㆑ ㆑ 　㆒。不　善　之　人　㆓ 　　　㆒。 　性　、　㆓ 於　㆒。　君　子　　③是ナリト矣。」 　　、　㆓ 於　㆒、　㆑ 。寔　　㆑ 　、「㆓ 　　㆒、不㆑ 似㆓ 　悪　㆒。 シ㆓ 　㆑ 　一レ 。 　シト㆑㆓ 　㆒。」 ㆑ ㆓ 絹　二　㆒。㆑ 是　一　　㆓ 　盗　㆒。

語注

陳寔…後漢の臣。清廉な人柄で聞こえた。

整払…きちんと身なりを整えること。

稽顙…頭を地面にこすりつける礼。

二匹…約19メートル。「匹」は布の長さの単位。

一県…「県」は行政単位。

【原文】

　寔　陰　見、乃　起　自　整　払、呼　子　孫、正　色　訓　之　曰、「夫　人　不　可　不 自　勉。不　善　之　人　未　必　本　悪。習　以　性　成、遂　至　於　此。梁　上　君　子　者　是　矣。」 盗　大　驚、自　投　於　地、稽　顙　帰　罪。寔　徐　譬　之　曰、「視　君　状　貌、不　似　悪　人。 宜　深　剋　己　反　善。 然　 此　当　由　貧　困。」 令　遺　絹　二　匹。自　是　一　県　無　復　盗　窃。

問一　次の「内容わしづかみ」の空欄に本文中の漢字を書き入れよ。

陳寔は〔　　　　〕に「〔　　　〕は生来のものではない」と言ったところ、それを〔　　　　〕で聞いていた〔　　　〕みに入った人は自分の〔　　　〕を認めた。陳寔は原因を〔　　　　〕にあるとして、〔　　　〕に返るべきことを説いた。

問二　波線部㋐・㋑の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで答えよ。（現代仮名遣いでよい。）〈4点×2〉

㋐〔　　　　　　　　　　〕　㋑〔　　　　　　　　　　〕

問三　チェック問題　否定形③　慣用的な否定表現

　⑴　次の表を完成させよ。〈1点×2〉

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 不㆑ 能㆑ハ 不㆓ル 〜㆒〔セ〕 | | 不㆑ 得㆑ 不㆓ルヲ 〜㆒〔セ〕 | |
| ～せずにはいられない。 |  |  | ～〔せ〕ざるを得ず |

⑵　次の文を語注を参考に、現代語訳せよ。 〈2点×2〉

1　未㆔ダ 嘗テ 不㆓ンバアラ 廃㆑シテ 書ヲ 而　歎㆒ゼ。（歎＝嘆く）（史記）

2　無㆓シ 物トシテ 不**一レ**ルコト 長ゼ。（長＝生長する）（孟子）

1〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

2〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問四　傍線部①の陳寔の説明として最も適当なものを選べ。 〈6点〉

ア　憤怒の形相で子どもたちを威圧している。

イ　厳粛な顔つきで子どもたちを諭している。

ウ　恐怖を抑えて子どもたちを落ち着かせている。

エ　冷静さを取り戻して子どもたちを𠮟っている。

〔　　　〕

問五　傍線部②について、

　⑴　書き下し文にせよ。 〈5点〉

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

　⑵　現代語訳せよ。 〈8点〉

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問六　傍線部③とあるが、どういう人を指しているのか。説明せよ。〈10点〉

〔

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問七　本文の内容に合致するものを一つ選べ。 〈7点〉

ア　陳寔が子どもたちを集めて話をしたのは、遠回しに盗人の悪事を暴き、非難を聞かせるためであった。

イ　盗人は、陳寔が悪人である自分を「君子」と呼んだことに驚き、抗議するつもりで降りてきた。

ウ　陳寔は、悪事は飢饉のせいであるとして盗人を責めなかったが、人間を信じたことが人を善良にした。

エ　盗人を救った後も貧しい者を憐れんだ陳寔が、人々に絹を与えた結果、盗人はいなくなった。

〔　　　〕

【解答】

問一　子孫　悪　梁上　盗　罪　貧困　善

問二　㋐＝すなわち　㋑＝それ〈4点×2〉

問三　⑴　〈1点×2〉

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 不㆑ 能㆑ハ 不㆓ル 〜㆒〔セ〕 | | 不㆑ 得㆑ 不㆓ルヲ 〜㆒〔セ〕 | |
| ～せずにはいられない。 | ～〔せ〕ざる能はず | ～しないわけにはいかない。 | ～〔せ〕ざるを得ず |

⑵　１＝今まで一度も書を捨てて嘆かないことはなかった。〈2点×2〉

　　　　　２＝どんなものでも生長しないものはない。

問四　イ〈6点〉

問五　⑴　自ら勉めざるべからず。〈5点〉

⑵　自分で努力しなければならない。〈8点〉

問六　必ずしももとから悪いわけではないが、後々の習慣によって悪い性質が身に着いた人。〈10点〉

問七　ウ〈7点〉

【現代語訳】

　陳寔はこっそりと（盗人を）見て、そこで起き上がって自分できちんと（自分自身の）身なりを整え、子や孫を呼んで、厳粛な顔つきでこれ〔＝子や孫〕に諭して言うには、「そもそも人は自分で努力しなければならない。善でない人が必ずしももともと悪い（性質を持っていた）とは限らない。後天的に身に着けた習慣によって性質ができあがり、そのままここ〔＝悪い状態〕に至ったのだ。梁の上の君子はこれである。」と。（そこで）盗人はたいそう驚き、自分で（梁から）地面に降り、額を地に着けて（詫びを言い）、罪を認めた。陳寔は悠然とこれ〔＝盗人〕に諭して言うには、「あなたの顔つきを見るに、悪人らしくはない。自分の欲望に強く打ち勝って善の状態に戻るのがよい。そうではあるが、これ〔＝あなたが盗人になったこと〕は貧困が理由であるはずだ。」と。（そこで、寔は人に命じて盗人へ）絹二匹を贈らせた。これ以来この県に二度と盗みをする者はなくなった。

【書き下し文】

かに、ちちてらへひ、をびて、をしてにへてはく、「れはらめざるべからず。のだずしもよりならず。ひててり、ににる。のはなり。」と。いにき、らにじて、してにす。ににしてはく、「のをるに、にず。しくくにちてにるべし。れどもれににるべし。」と。をらしむ。よりにたするものし。

【補充問題】

問１　「遂」、「者」（３行目）の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで答えよ。（現代仮名遣いでよい。）

問２　置き字「矣」（３行目）の用法の説明として適当なものを選べ。

ア　起点を表す。

イ　詠嘆を表す。

ウ　断定を表す。

エ　疑問を表す。

問３　「稽顙帰罪」（４行目）とあるが、盗人がこのようにしたのはなぜか。最も適当なものを選べ。

ア　陳寔がわざわざ子や孫を集めてまで自分の悪口を言うのを聞いているうちに、弁明する必要を感じたから。

イ　陳寔は上手く隠れていたはずの自分の存在を見破った賢人であり、これ以上歯向かうのは不利だと悟ったから。

ウ　陳寔の話を聞くうちにその人柄の寛大さを察し、謝りさえすれば自分の窮状を救ってくれると期待したから。

エ　陳寔が盗人である自分のことを悪くないと言った上に君子と呼んだことに、感服したから。

【補充問題解答】

問１　遂＝ついに　者＝は

問２　ウ

問３　エ